

# あおぞら 壁新聞

2021年(令和3年)9月30日(木曜日) 社会医療法人 北斗 ほくと自立支援ホーム 帯広市西18条南4丁目15-10 ☎0155-36-7723

## 地域住民相互の支え合い活動を

「日常の暮らしの中で、助けられたり、助けたり」という「地域の支え合い」を一緒に作り上げていきませんか。

### 孤立せずに自分らしい暮らし

年齢を重ねても、住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けたいという願いは、誰もがもつものではないでしょうか。この願いを実現するには、世代を超えて支え合えるご近所の関係づくりが重要になります。でも現状では、少子高齢化や核家族化が進み、地域・家庭などの様々な生活場面で支え合いの基盤が変化すると共に、人とのつながりが希薄になっています。

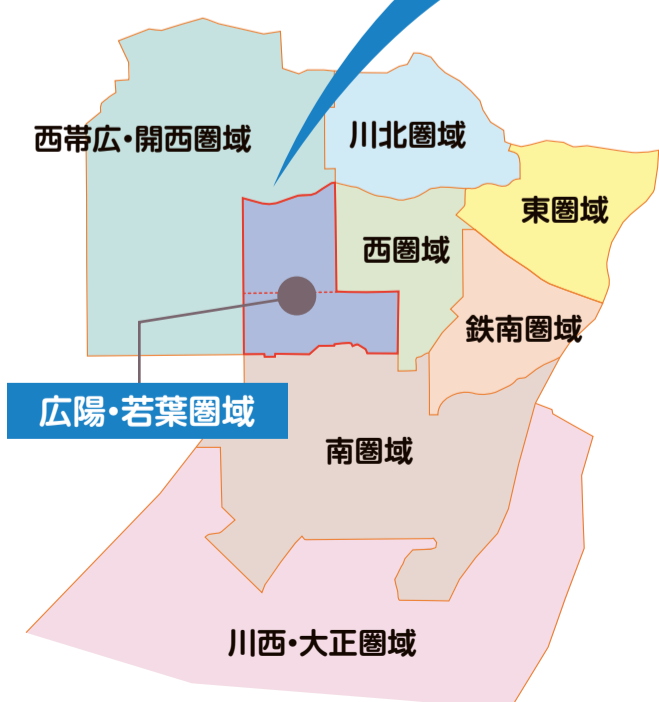
だからこそ日常生活上のさまざまな困難に直面した場合、お互いに役割をもち、存在を認めあい、時にはささやかであって支えあうことで、孤立せずに自分らしい暮らしを続けられるような地域にすることが求められます。

### 地域住民相互の支え合い

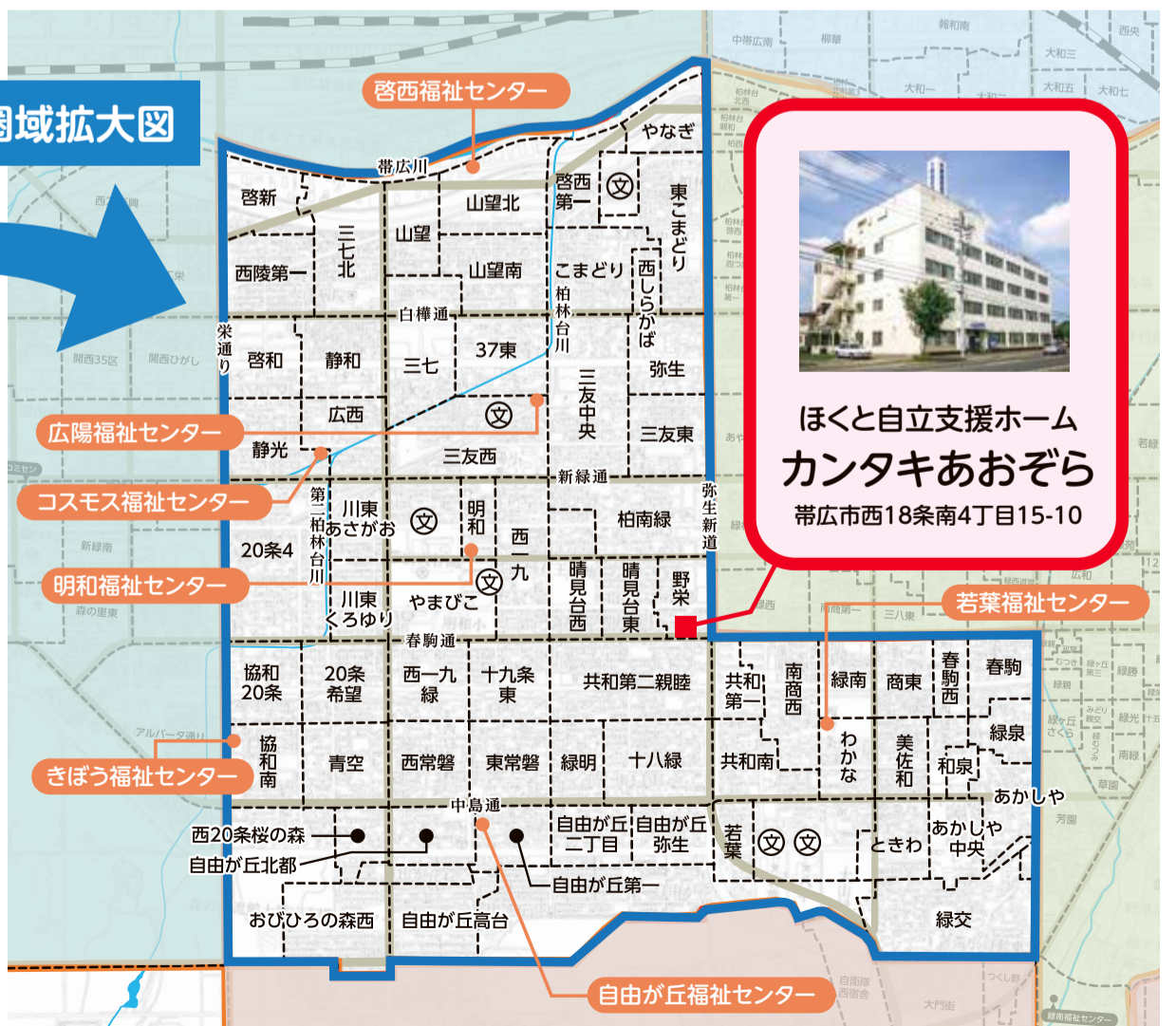
そこで、地域住民相互の支え合い活動を推進することが必要になります。

見守り助けあい、サロン活動、交流の場づくりなど、地域住民を気にかけている人と、気にかかる人をつなげ、「地域住民相互の支え合い活動」によって、地域の課題を解決し、活性化を目指しませんか。生活の中で身近な課題をひとつずつ解決していきましょう。広陽地域の町内会で既に「お助け隊」という組織を創って活動している町内会がありました。

〈カンタキあおぞら担当区域図〉



広陽・若葉圏域拡大図



ほくと自立支援ホーム カンタキあおぞら 帯広市西18条南4丁目15-10

### 第2層生活支援コーディネーター

2021年度は帯広市(地域福祉課)より社会医療法人北斗に委託されました。広陽・若葉日常生活圏域が担当区域ですので、その圏域にある、ほくと自立支援ホームカンタキあおぞらがその任を受けました。

第2層生活支援コーディネーター(担当:柴田陽一)は「地域で暮らす方」と「支援する人や資源」をつなぐ様々な調整をする役割を担わせていただきます。

〈第2層生活支援コーディネーターの役割〉



### 第2層生活支援コーディネーター(SC)の動き方

私は、カンタキあおぞらで介護の仕事をしていただきながら、SCの役割を受けさせていただきました。そこで地域の課題や問題を見つけ出すには、町内会と民生児童委員の皆さまに伺うことに着目しました。

町内会と民生委員の方々は、それぞれのエリアで長年生活を共にしてきていて、その地域特有の課題や問題点を把握しているのではないかと考えま

した。そういった方々に玄関先でお会いしてお話を伺うところから活動を始めました。お目にかかれた方々はまだ多くはありませんが、このSCについてもっと知っていただくことが基本だと感じました。

広陽・若葉圏域担当の地域包括支援センター愛仁園と密接に協力して活動をしています。共に助け合える地域作りに少しでも貢献できればと思っています。どうか宜しくご指導お願いいたします。



しばた よういち SC / 柴田 陽一

### “地域懇談会” 計画中!!



町内会長様宅の玄関先でお話を伺いながら、その町内会地域の抱える課題はその地域特有の課題に加えて、重なる課題も少なくないと感じました。

抱える課題の一端は見えてきましたが、立ち話です。詳しくはわかりませ

んのそこで、詳しくお聞きする機会があればと思います。少人数で話し合える「地域懇談会」を試みることにしました。

第1回目は、広陵連合町内会の3つの町内会長さんにご協力いただき開催します。その様子は次回のこの新聞に掲載する予定です。

## 国の施策として、地域包括ケアシステムに位置付いた事業です

### 生活支援コーディネーター(SC)が生まれた背景

2025年には団塊の世代の方々が75歳になることを見越し、高齢者の割合が30%を占めると共に介護費や医療費も増大するという事が2025年問題です。そこで厚生労働省は2006年度から段階的に「医療から介護へ」「施設から在宅へ」に取り組んできました。この実現には「住まい・医療・介護・予防・生活支援」の5つが一体的に提供される仕組みを構築する必要があるとして、その柱である地域包括ケアシステムと呼ばれる新しい仕組みとSCという役割を推進してきました。

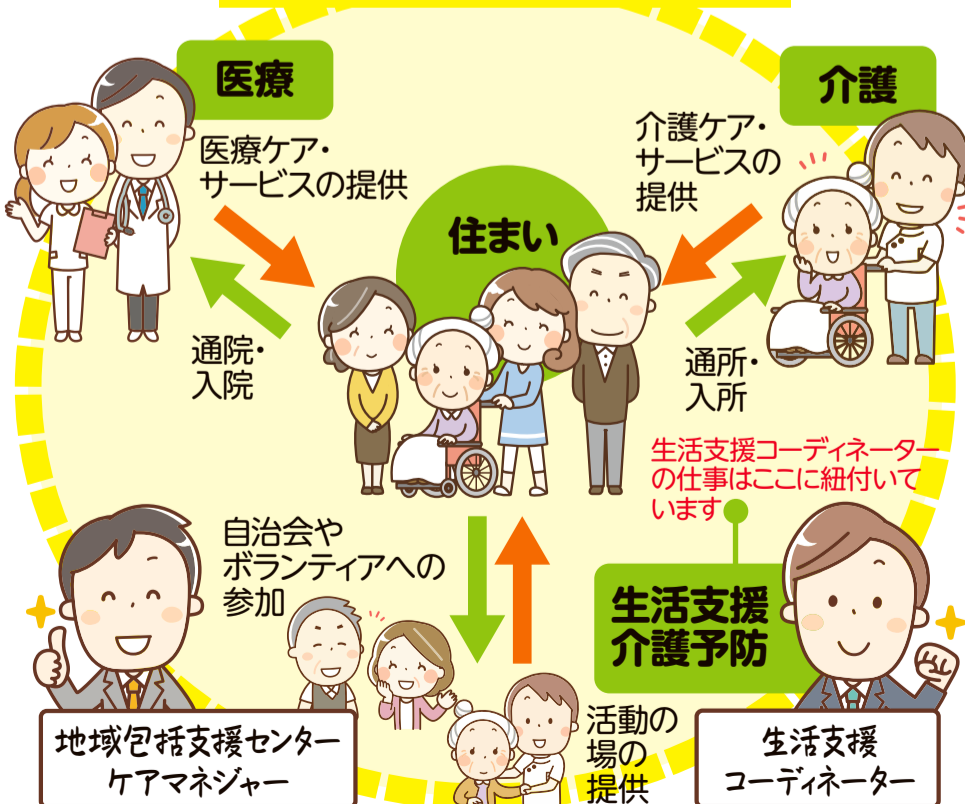
### SCに求められる役割

SCは別名「地域支えあい推進員」とも呼ばれています。厚生労働省はその役割を「高齢者の生活支援・介護予防を推進していくことを目的とし、地域において生活支援および介護予防サービスの提供体制の構築に向けたコーディネート機能を果たす者」と定めています。

### SCの仕事内容は大きく3つ

- 資源開発** 住民のニーズに合わせた福祉サービスの開発と育成
- ネットワーク** 地域住民、行政、民間機関の連携による福祉ネットワークづくり
- マッチング** ニーズに合ったサービスを適切な関係機関につなげる

### 地域包括ケアシステムのイメージ



4つのサービスをセットで在宅生活を支える介護保険サービス施設  
看護小規模多機能型居宅介護  
**カンタキあおぞら**

訪問看護 | デイサービス | 訪問介護 | お泊まり

お問い合わせ ☎0155-36-7723